**見出しは変更せず、本文を変更して作成してください。**

**[ ] の中身を書き換えるようなイメージで説明を頂くことができますが、本文は [ ] の部分以外も適宜修正頂いて構いません。**

**「法令」×「デジタル」ハッカソン　作品説明資料**

**作品名：法制Copilot**

**チーム名：**キャンボルベニア

**作品の概要が簡潔に分かる内容として下さい。**

# 作品の概要

法制事務員のため、法制の草案を作成する業務の効率化を提供する作品を開発しました。法案を作成する際に現存の類似、または関連する法令を自動的に取り上げる機能を持っています。

**社会にどのような有意義なインパクトを与えるか、多分野に波及する好影響を持つかを説明してください。**

# 社会に対して生み出す価値

法案作成には多くの時間がかかっているだけではなく、法令作成の自動化できるところに労力を取られ、[肝心なところでミスが多発している実態](https://www3.nhk.or.jp/news/special/kasumigaseki/article/article_210607.html)。業務効率化による労働時間の削減、業務の正確性の向上が見込まれます。業務時間の削減は働き方改革の実現につながり、それが法案作成に携わりたいと思う人を増やすことができます。

# 新規性

法制Copilotは、法制事務では類似のサービスがなく、LLM (大規模言語モデル) を活用しているという点で、新規性があります。

**どのような技術を用いたのか、それをどのようなアーキテクチャとして組み合わせたのかを説明してください。法令等データ、法令APIプロトタイプやプロトタイプの一括ダウンロード用ファイルの活用方法を含めてください。**

# 利用技術・アーキテクチャ概要

法制事務効率化を実現するために、LLMのRAG (Retrieval-Augmented Generation) という技術を利用しています。  
LLMが参照するデータを法令データベースに制限することで、正確で最新の情報を自動的に取得させることができました。また、法令データベースにRAGを利用することで、厳密にどの法令番号を参照しているのかを明示でき、インターフェースで法令文のURLを正確に提示できています。

RAGを使うことによって、LLMを利用した多くのサービスで見受けられるハルシネーションを防ぐことが可能です。

**実サービス提供を想定した場合の前提条件を説明してください。**

# 実サービス提供を想定した場合の前提条件

法制Copilotは法制事務員の仕事を取って代わるのではなく、業務を効率化してくれるアシスタントです。現時点では人間が主導する必要があります。将来Rules as Codeが普及や判例のデータベース化、LLMの性能の向上によってLLM側による作業の幅が増えると考えられます。そのため、以前と変わらず専門知識を所有した者による使用が不可欠です。また、法令のデータベースのみを参照しているため、過去の判例など、法案作成の際に必要な他の情報を参照できていません。

# スクリーンショット1

**作品の魅力や特徴がよくわかるスクリーンショットを添付してください。画像のサイズは、1ページに収まればどのサイズでも結構です。**

画像を添付

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

**スクリーンショットで伝えたい魅力や特徴を簡単に説明してください。**

# スクリーンショット2

画像を添付

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

# スクリーンショット3

画像を添付

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

# その他参考資料（もしあれば）

官僚の劣化？ 相次ぐ法案ミス

<https://www3.nhk.or.jp/news/special/kasumigaseki/article/article_210607.html>